

IR担当教職員セミナー・中級編

主催：名古屋大学高等教育研究センター《質保証を担う中核教職員能力開発拠点》

2019年10月15日(火)・16日(水)

会場：名古屋大学 文系総合館5階 アクティブラーニングスタジオ

畠田 敏行 氏 (茨城大学全学教育機構総合教育企画部門 准教授)

中島 英博 氏 (名古屋大学高等教育研究センター 准教授)

丸山 和昭 氏 (名古屋大学高等教育研究センター 准教授)



本セミナーでは、すでに自大学でIR業務に取り組んでいる方を対象に、データの分析や活用の幅を広げるための知識や技能の獲得を目指します。

1日目午前には、最前線で活躍する畠田敏行氏に、IRの現状と課題、今後の展開に向けて担当者に何ができるか、についてディスカッションを交えながらお話しいただきます。また、実際の学部等からのリクエストに対してどのようにアセスメントを設計し、評価や質保証に活かしていくのかについて、お話しいただきます。

1日目午後は、BIツールを用いた視覚的なデータ提供についての演習です。2日目は、ベンチマーク、パネルデータ、質的データ等の幅広いデータ分析についての演習を実施します。また、各日の最後には、参加者間の実践・課題共有のためのディスカッションを行います

- ・全8講に参加された方には参加証が発行されます。
- ・参加にあたり、無線LAN接続が可能で、Microsoft Excelおよびインターネットブラウザが利用可能なノートパソコンを持参してください。
- ・「IR担当教職員セミナー（初級編）」に未参加の方も、本セミナーに参加可能です。
- ・本セミナーについては、参加に先立ち、事前に予習資料を提示いたします。予習資料の詳細については、申し込みの際に入力していただいた連絡先に、9月半ば頃、お送りさせていただく予定です。

■ 1日目

- 第1講 (9:00-10:30) 担当：畠田
IRの現状と課題
—何ができるのか・したいのか
- 第2講 (10:45-12:15) 担当：畠田
アセスメントの設計と運用
—質保証の実践を支援する
- 第3講 (13:15-14:45) 担当：丸山・畠田
データ提供とBIツールの活用
—視覚的な情報共有の技法と活かし方
- 第4講 (15:00-16:30) 担当：丸山・畠田
自大学でのデータ共有の実践と課題
—Q&Aとディスカッションを中心に

■ 2日目

- 第5講 (9:00-10:30) 担当：丸山・中島
ベンチマークの考え方と技法
—他大学との比較と強み・弱みの分析
- 第6講 (10:45-12:15) 担当：丸山・中島
パネルデータの収集・分析・活用
—学生の成長過程の追跡と可視化
- 第7講 (13:15-14:45) 担当：中島・丸山
質的データの収集・分析・活用
—自由記述やインタビューの活かし方
- 第8講 (15:00-16:30) 担当：中島・丸山
自大学でのデータ分析の実践と課題
—Q&Aとディスカッションを中心に

参加対象 すでに自大学でIR業務に取り組んでいる方
定員 24名（定員に達し次第、締め切ります）
お申込み 下記のフォームからお申込み下さい。（申込期限：8月30日）
http://www.cshe.nagoya-u.ac.jp/seminar/form/191015_IR/
参加費 無料

※いただいた個人情報は、本企画運営の目的にのみ使用いたします。
※ご来場の際には、できる限り公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。
構内駐車された場合の用務証明書発行はいたしかねますので、ご了承ください。

お問合せ info@cshe.nagoya-u.ac.jp 052-789-3534